

タフグリーンライト工法

タフグリーンライト工法とは？

タフグリーンライト工法は、比較的緩い斜面や道路のり面などで、草本類を主体とした全面緑化を実施する場合採用する低コストな斜面緑化工法です。

従来工法の課題

従来の植生基材吹付工の大きな課題は2つあり、タフグリーンライト工法ではこの課題を克服しています。

- ① 基盤の流出
- ② 基盤の乾燥



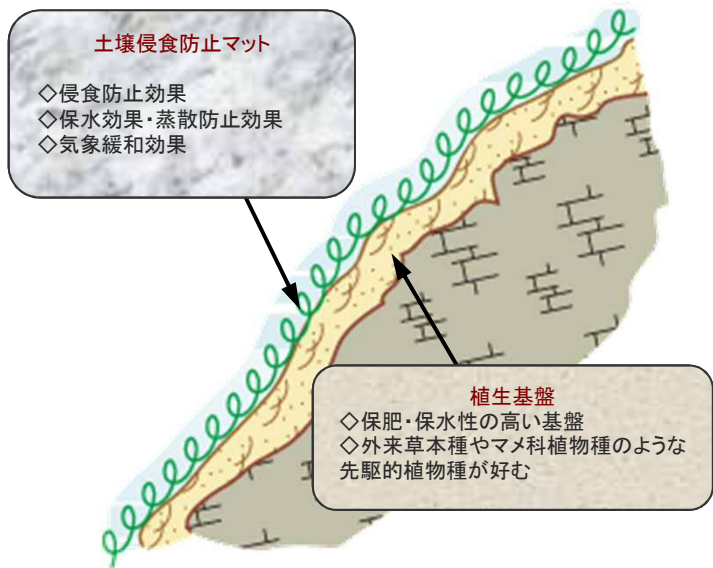
① 基盤の流出



② 基盤の乾燥

特徴

- 土壌浸食防止マットが、耐浸食・耐乾燥性を高めます。
- 保水性・保肥性に優れ、基盤の乾燥を防止します。
- ラス金網を使用しないため経済的です。



工法模式図



使用資材

適用条件

タフグリーンライト工法は以下の箇所で適用します。

- 1:0.8より緩いこと
- 緑化目標が草本類を主体とした緑化であること

施工方法

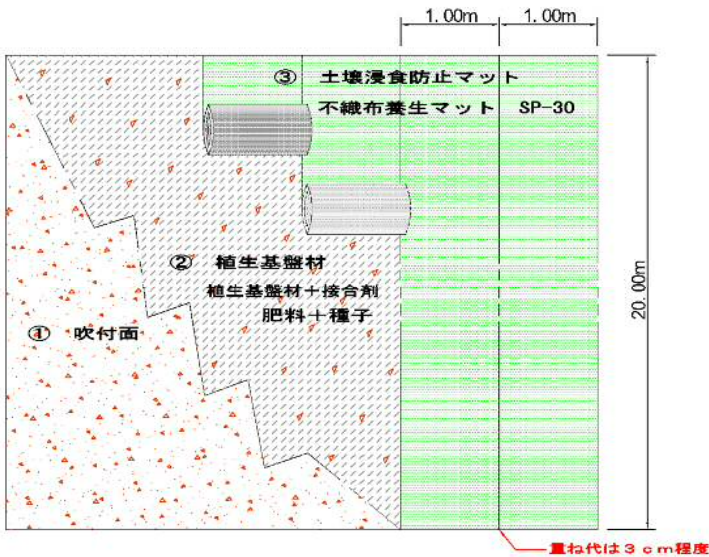


① 基盤吹付

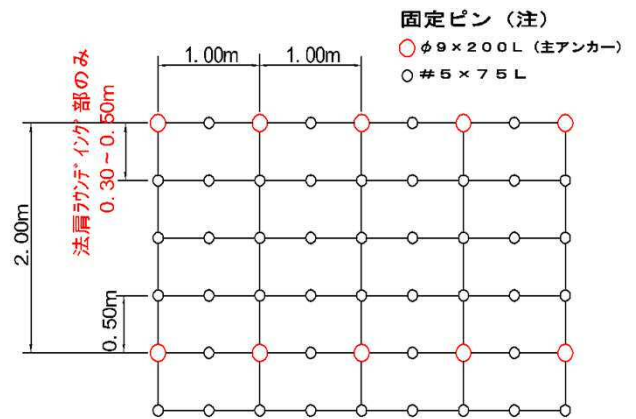


② マット敷設

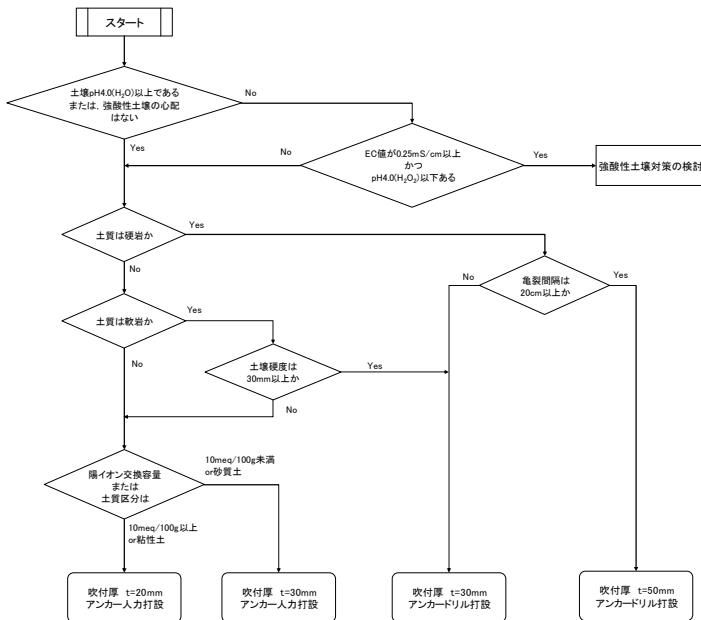
施工標準図



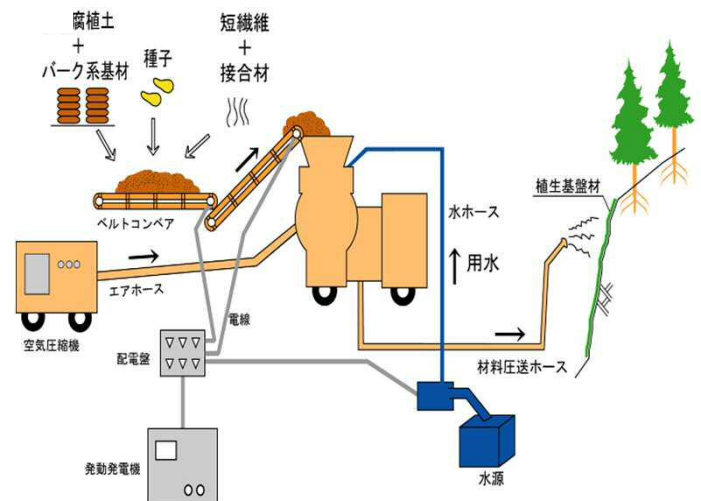
アンカーピン打設図



規格選定フロー



施工機器



施工プラントは、従来の植生基材吹付工で使用する同様の機器で施工可能

施工上の留意点

施工上の留意点を以下に示します。

- ① 法面清掃工：地山に残存する不安定な土砂や生育する植物種を事前に除去してください。マットの持ち上げを抑制します。
- ② 吹付工：吹付けは無加水で始め、リバウンド量に応じて徐々に加水してください。
- ③ マット伏工：凹凸の激しい斜面では、地山に密着するように増し打ちを実施してください。
- ④ 資材の保管：資材の保管は、水のかからない風通しの良い乾燥した場所に置いてください。

問い合わせ先

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-7-1 2F
TEL03-5623-3600 FAX03-5623-5554

タフグリーン工法研究会



代理店